

ソーラーエッジ 3 相パワーコンディショナ(JPI) 外部ファン交換手順書

目次

準備物.....	3
1. ステータス確認、及び発電停止.....	4
2. AC ブレーカ解列 (OFF)	7
3. 外部ファン取外し.....	7
4. 故障原因が外部ファンにあるのか本体にあるのかを特定する方法.....	8
5. 外部ファン取付け.....	9
6. AC ブレーカー投入 (ON)	9
7. 発電開始	10

準備物

品名	詳細仕様	備考
リレーボード PN:FLD-3PH-I-FAN-EX	弊社より支給させていただきます。	
マルチテスター	下記項目が測定できるものを 御用意ください ・交流電圧/電流 ・直流電圧/電流 ・抵抗値	
トルクドライバー	・トルク 1.2Nm 対応 ・使用ビット: プラス ビットサイズ: 2 番または PH2	・リレーボード、ケーブル接続・取り外し用
トルクレンチ	・トルク 9Nm 対応 ・使用ビット: 六角 呼び径: 5mm	・パワーコンディショナーのカバー開閉用
ヘルメット		
作業グローブ		
脚立		

不明な場合はソーラーエッジサポートセンター(050-3198-9430)へお問い合わせください。

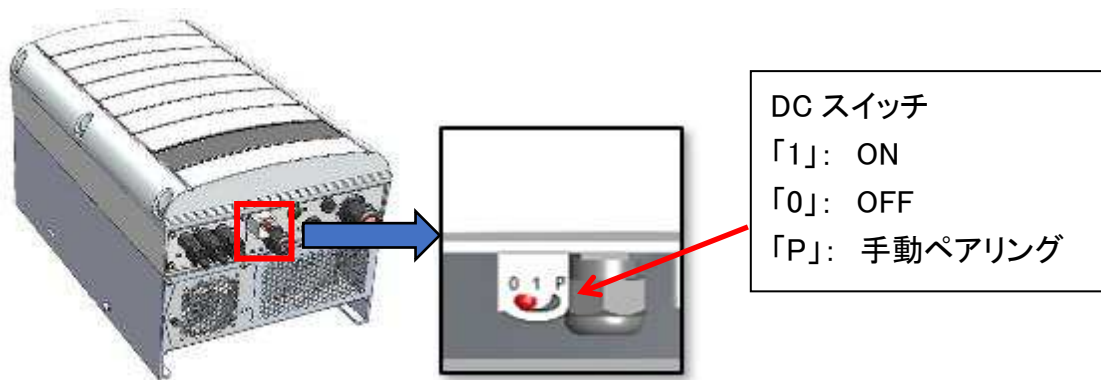
(4) Wifi 接続を行う



(5) 設定メニューからステータスを選択して状態確認



1-2. パワーコンディショナ(以降 PCS)の DC スイッチを OFF

1-3. DC スイッチを OFF 後、5 分以上経過し直流電圧 V_{dc} (V)が安全電圧まで下がっていることを確認

※安全電圧とは？: OP の開放時の電圧を指します。正常な OP1 個分が 1V なので、1 スtring 分は OP 直列数とほぼ同じ値になります。

※5 分以上待っても V_{dc} が安全電圧にならなければ、どこかに開放電圧が大幅に高い OP (以降 VinVout OP) が混ざっていると考えられます。この段階では次の手順に進んで頂いて問題ありませんが、並行でこの VinVout OP の処理が必要となります。

※別紙「ソーラーエッジ パワーオプティマイザー交換手順書 SJTECSP12-20240401-Rev1.pdf」内の「10. VinVout OP の処理方法」を参照

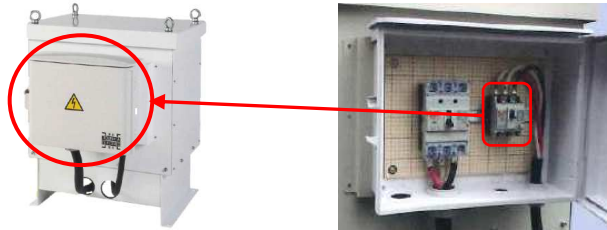
1-4. SetApp アプリのステータス画面にて直流電圧 V_{dc} の値を確認

2. AC ブレーカー解列 (OFF)

【AC ブレーカーについて】

◆低圧発電所

絶縁トランスのブレーカボックス内 (下図参照) もしくは集電箱内



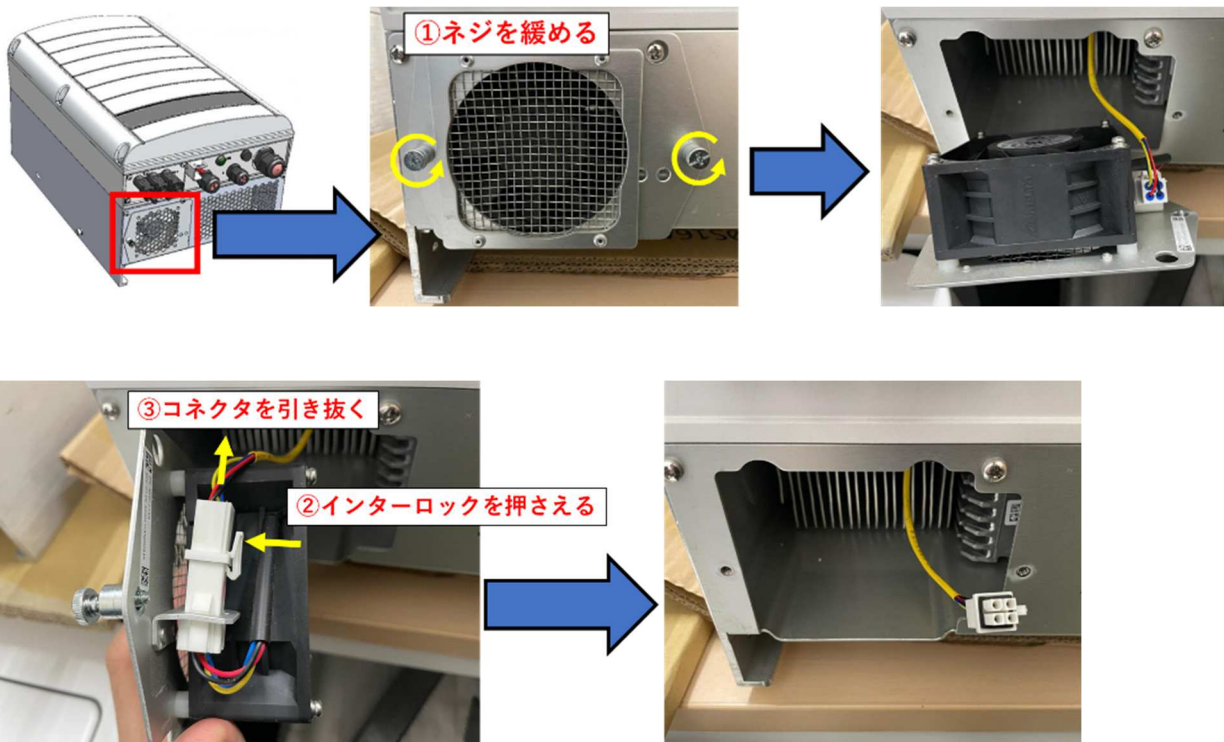
◆高圧発電所

最寄りの交流集電盤内もしくは、キュービクル内

* キュービクル内に交流ブレーカがある場合は、主任技術者様の手配が必要となります
ソーラーエッジサポートセンターに連絡し指示を仰ぐこと

3. 外部ファン取外し

以下のように外部ファンを取り外す



4. 故障原因が外部ファンにあるのか本体にあるのかを特定する方法

外部ファンを取り外した状態のままで、AC ブレーカーを ON にして、DC スイッチを ON にする。

以下写真にあるコネクタ端子の黒と赤の PIN に電圧テスターのプローブを当てて電圧測定。

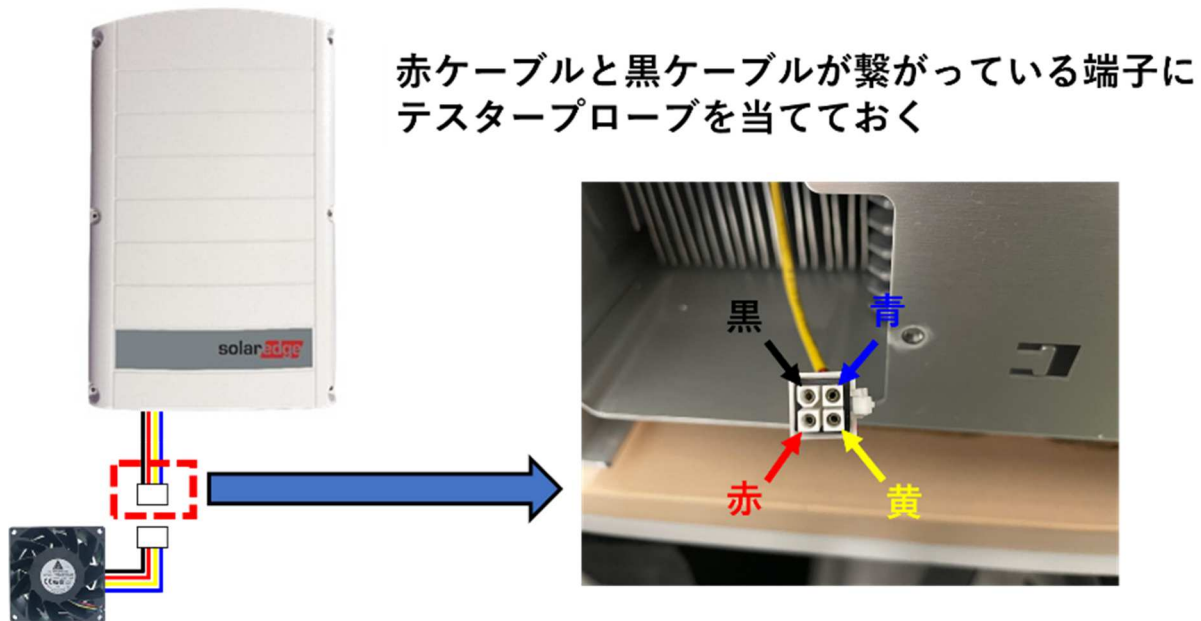
※発電開始してから電圧が出ますので、DC スイッチ ON にしたらプローブを当てて計測出来るようにしてください。

・電圧が 12V 出ている場合・・・外部ファンのみが故障している事が分かります。

再度 DC OFF→AC OFF にして、このまま次のステップへ進んでください。

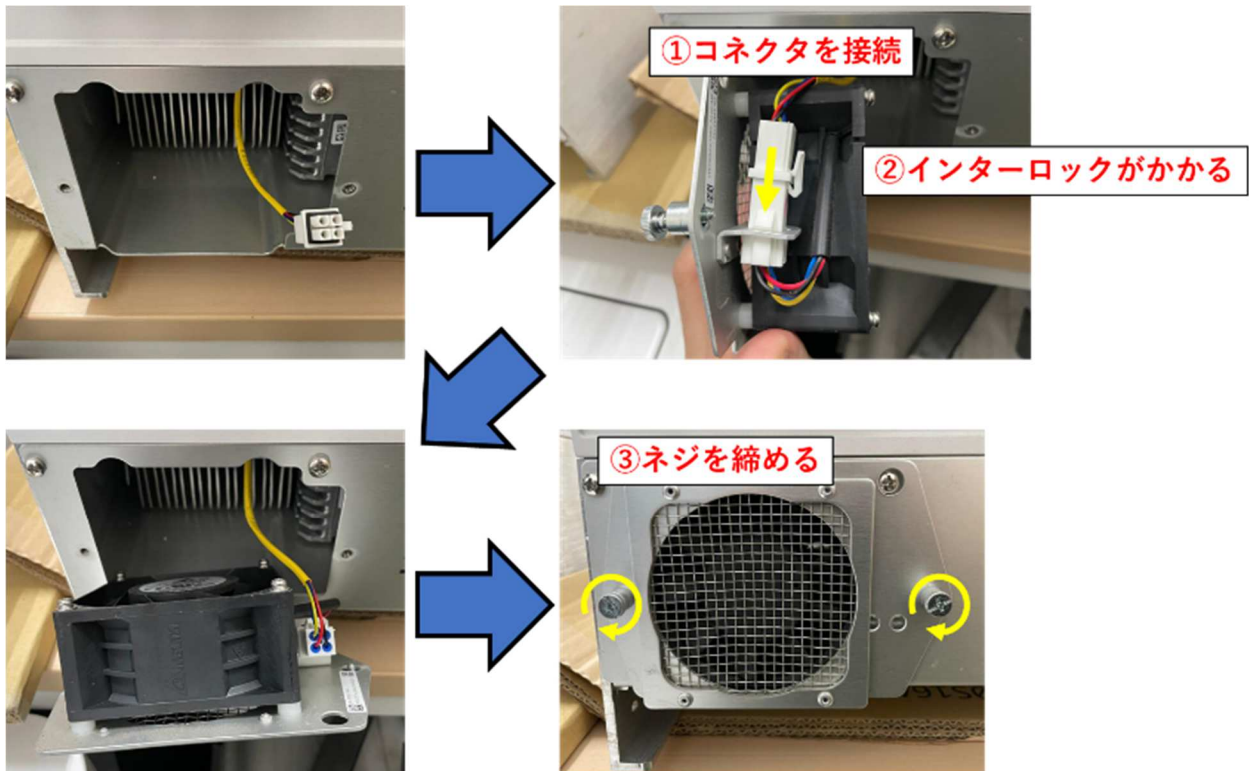
・電圧が出ない場合・・・本体から制御電圧が供給されないという事で本体も故障しているという判断となります。

この場合はサポートセンターへお問い合わせください。



5. 外部ファン取付け

5-1. 新しい外部 FAN を取付け

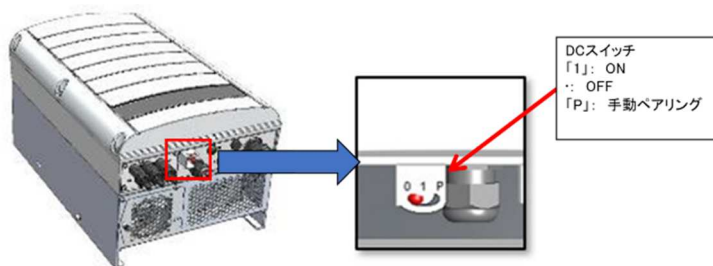


6. AC ブレーカー投入 (ON)

手順「2. AC ブレーカー解列 (OFF)」で OFF にしたブレーカーを投入する

7. 発電開始

7-1. DC スイッチを ON にする



7-2. ステータス確認

Vdc が上がる



7-3. 系統待ち時間(遅延時間:300 秒)経過後、自動的に発電する



7-4. 発電開始とともに外部ファンが回転している事を回転音もしくは目視で確認